

NEWS RELEASE

南海トラフ巨大地震発生を想定した 全学津波避難訓練について

訓練の様子を報道関係者の皆様に公開いたします。

昨年、日向灘地震に起因する「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が気象庁から発表されたのは記憶に新しいところです。伊勢湾と志登茂川の水系に囲まれた三重大学では、従前から南海トラフ巨大地震による津波災害を最大の脅威と捉えて「津波避難基本計画」を備えています。

この計画は、あくまで机上の考察であるため、訓練することにより課題を見出し、対策を講ずることで実効性が高まるという考えのもと、他機関のみなさまのご協力を賜りながら、例年全学津波避難訓練を重ねてきています。

訓練では次の重視事項を挙げています。

1. 学生が、構内で巨大地震と津波警報を認知した場合の垂直避難の行動について理解すること。
2. 教職員が、災害対策本部を設置して災害対策活動を実践すること。
3. カメラ付きドローンにて学内の液状化等の状況を空撮し、災害対策本部のスクリーンにリアルタイムで映像化する訓練を新たに実施すること。

未だ訓練練度は途上ですが、報道関係者の皆様に公開し、取材・報道をしていただく事により、地域の皆様に本学の大規模災害に対する備えについてご理解いただけたらと考えています。

ぜひ、ご取材いただきたく、御案内申し上げます。

■ 三重大学全学津波防災訓練概要および取材お申し込み方法

日時： 2025年11月14日(金) 10:10～12:00
場所： 三重大学構内(附属病院施設を除く)
参加者： 約1500名(学生、教職員)
ご協力： 三重県警察津警察署、津市北消防署、陸上自衛隊 33 普通科連隊
訓練プログラム：

9:30～10:00 報道関係者向け説明会「訓練概要とスケジュールについて」

場所： 事務局棟 1階 会議室

担当： 三重大学安全・防災・危機管理室

災害対策コーディネーター

飯 田 昌 美

10:10～10:40 垂直避難訓練 学生を誘導し垂直に避難します。

10:40～12:00 災害対応訓練

安否確認、構内の搜索・救助、学内救護所活動、災害情報収集(カメラ付きドローンによる情報収集)と整理を通じて災害対策本部会議を開催するまで

取材お申込み: 下記の内容を添えて、11月7日(金)までにメールにてお申込みください。

- ① 御社名
- ② 御名前(複数名でお越しの場合は、全員のお名前)
- ③ TV カメラの有無
- ④ 予定変更があった場合など、当日にご連絡が取れる携帯番号
- ⑤ 車両数

お申し込み先: 三重大学安全・防災・危機管理室
bousai@ab.mie-u.ac.jp

取材時のお願い: 当日は、三重大学正門守衛室にお越しください。
報道社名入り腕章の着用をお願いします。

<本件に関するお問い合わせ>

三重大学安全・防災・危機管理室
TEL:059-231-9795